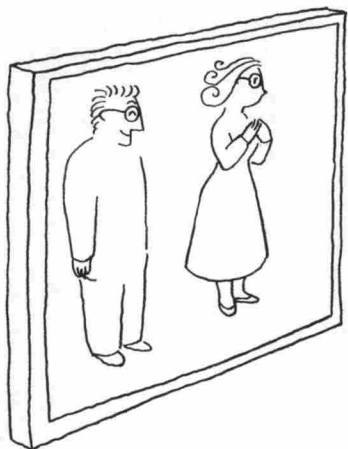
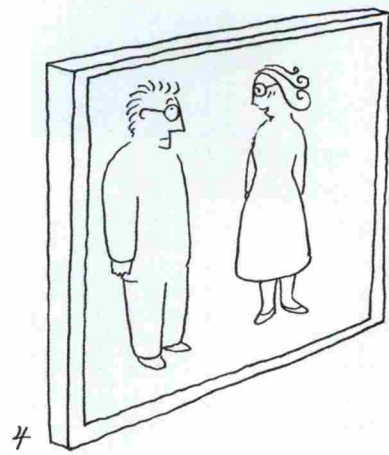
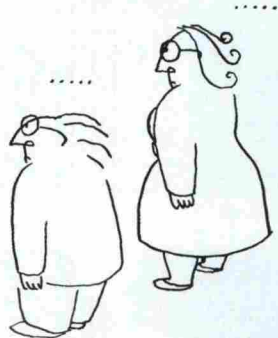
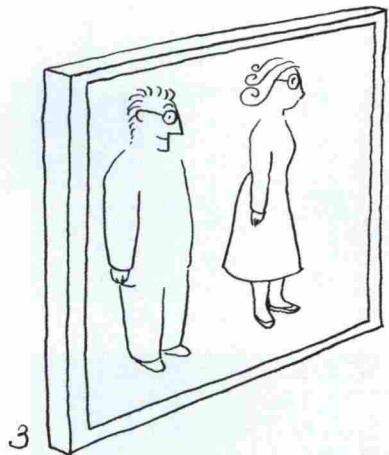


理想の自分がうつる鏡を
つくったのじゃ
おまえもうつして みるか



まあ……!





かならずしも
ひとをしあわせにする
発明とはいえないかも
しれませんね

→ 22X

9・11 N.Y.のひまわり

震災復興のアーバンデザイン・その9



2002年5月 NYガレキ隊



1995年5月 ガレキに花を／神戸・鷹取



2003年8月 NYひまわり／1年後



2002年8月 NYひまわり



小林郁雄
コー・プラン代表

「はるかちゃんのひまわり」を知っていますか？
1995年のあの日、神戸・岡本の加藤はるかちゃんが可愛がっていたオウムのえさのひまわりの種が飛び散り、倒壊した家の跡に亡きはるかちゃんの想いかのように、夏に大輪のひまわりの花が咲いたという。翌96年夏、岡本の人々は旧谷崎邸跡をはじめ、山手幹線植樹帯やその沿道に収穫した種をまき、「はるかちゃんのひまわり」と偲んだ。「ガレキに花を」(神戸っ子03年6月号参照)という運動をしていた私達もそれを手伝った。
2001年9月11日アメリカで旅客機ハイジャックによる同時多発テロが起きた。特に、ニューヨーク・マンハッタンではWTCが崩れ落ち、その後の街の様相は阪神大震災の神戸に近いと感じた、トルコや台湾の震災以上に。
2002年5月、被災十か月後がひと休みの時期という林春男理論を神戸で実感した私達は「NYガレキ隊」を組織し、「はるかちゃんのひまわり」と「希望の花コスモス」の種を携え(厳しい検疫をきちんと受け)、マンハッタンに向かった。ニューヨーク市経済開発公社のアン・ケイマンさんとBIDのアライアンス・ダウンタウン(ANDY)等の協力を得て、グラウンド・ゼロに近いコロンバスパークにその種をまいた。その公園はチャイナタウンに隣接しており、後で知ったが、「ギャングオブニューヨーク」に出てくる悪名高きファイブポイントのその場所であった。
昨年の夏に続き今年もまた、9・11のNYに「はるかちゃんのひまわり」は咲いている。

神戸の
モダン
リビング

●女流建築家シリーズ
『美しい自然に抱かれた
森の館』



中川 健子
株式会社アルプラン
代表取締役



広い敷地内に建つ教会風のアウゼホール



ピアノ練習棟



ダイニングルーム



音響を完備した120名収容規模のホール内

九月初旬、友人たちと信州の白馬へ行きました。
私の設計したペンションと音楽ホールを見学するのが目的です。
シーズンオフになったため、三十人程宿泊できるペンションですが、宿泊客は私たち四人のグループだけです。

ペンションのオーナーは神戸で仕事をしていましたが、山が好きで、震災後、神戸の仕事は辞めて白馬へ来ています。

ペンションは二十年前に建てられたもので、その後、増改築を三回しました。そして、音楽ホールを三年前に建設。『森の館』というイメージで設計しました。
ステージの正面にガラスを入れ、後面の木立と山が見えるように計画しました。集成材の梁、杉板の天井、桜のフローリング貼。演奏家からは音の響きが美しく、演奏することがとても楽しいと言われたことがあります。

私たちが宿泊した時はホールで結婚式がありました。白馬の森の中で花嫁さんの笑顔がすてきでした。庭園には三〇〇種以上の野の花が植えられ、建物と庭が美しく調和。朝の散歩が心地良い散策路もあります。

友人たちは豊かな自然とオーナーの心をこめたおいしい食事で満足。神戸からは遠いですが機会があれば森の館を見て下さい。

■白馬シェラリゾート アウゼ 長野県北安曇郡白馬村大字北城4855-1
TEL 0261-72-2558 FAX 0261-72-4061

近畿産業信用組合 神戸支店 懇親会 青木会長が語る



青木定雄（兪奉植）氏
昭和3年6月23日生まれ。本籍・出生地、韓国。エムケイグループのオーナー、平成13年5月より近畿産業信用組合代表理事就任。

「近畿産業信用組合神戸支店 懇親会」が10月24日、「北野坂 楽齋」にて開催され、集まられたお客様を前に青木会長が語られた。

神戸っ子の好きなところは、すっきりしているところですね。そしてセンスがいい。そういうことを懇親会に来るまでの間考えていました。

近畿産業に来てははじめは、社員がまず挨拶をできるように変えていくことからはじめたのです。仕事のし過ぎで2度ほど入院までして育てた近畿産業です。あとはいかに若い人たちに引き継いでもらうかだけです。せっかく舞台があるのだから、若い人たちには思い切り踊って欲しい。私はもう75歳です。あとやれて2〜3年です。その後、会社は自分たちのものになるのですよ。「青木の顔を見て働くな、近畿産業の旗を見て働け」と言っているのです。去年の6月からそのように言って、今年の3月までに全体利益が80%以上上が

りました。みんなやればできるのですよ。

銀行だからといって難しいことを考える必要はありませんでした。みんな商売ですから。商品の場合、いかに安く仕入れて高く売るかです。それが銀行では、いかに低い金利で調達し、上手に運用するかなのです。そして無担保でも貸さなければならぬのですよ。無担保でも貸せる能力を持たなければならぬ。そのためには審査は机に向かうのではなく、現場に行けと言っているのです。現場に行けばそのお客様の人柄もわかるし、いろんなことがわかってくるのですよ。

去年、得た業務純利益は24億でした。今年は29億円になる予定です。安心して預けられる、安心してお金を借りられるところになる

はです。いろいろなことをやりますが、本当によい金融機関をつくりたいです。

私たちハンゲ民族には、歴史があり、いい頭を持ち、いい体も持っています。日本人に勝るとも劣りません。ただ勤勉さと団結力が足りないのです。今後、私たちの国は必ず統一されるでしょう。そのときには若い人たちが力を出すのです。そのためには、日本社会のなかで愛される企業でなければなりません。



ANC社（¥1000+税）



青木会長を囲んだ
懇親会の様子。お客
様も、神戸支店谷山
支店長も楽しい時間
を過ごされた。





原田 忠幸（はらだ ただゆき）
1968年生まれ。
1991年甲南大学法学部卒業。
1991年4月住金物産株式会社（旧株式会社イトマン）を経て、
1997年5月株式会社タイセイ入社、現在に至る

次代を創る
神戸のニューリーダー

12

原田忠幸

株式会社タイセイ
専務取締役

時代にあったニーズを形に変えて。
ケミカル産業に新しい風を吹き込む。

長田の地域産業といえば、ケミカル産業が思い浮かぶ。25年前にケミカルシューズからの脱却を図り、見事に第二創業に成功した株式会社タイセイ。シャンプルーハット、積み木、すのこ、介護用品など、そのジャンルはとどまるところを知らない。時代に合ったヒット商品を生み出す原田忠幸専務にアイデアの源はどこにあるのかお話を伺った。

三本の柱を軸に 新しいスポンジ商品を開発

当社はもともと三本の柱を軸にやってきました。まずひとつ目は建材などです。ずっとフローリングの裏に使用する緩衝剤をつくってきたのですが、これは国内3分の1のシェアを担っています。ふたつ目は、学研などの出版社が扱う乳幼児用の玩具です。従来の木製積み木は、重さも大きさくれないので、子供には危ないのです。いま全国の幼稚園などにあるスポンジ積み木の6割がうちの製品です。三つ目の柱として、簧の子やシャンブーハットなど、ホームセンター流通による化成製品があります。

4～5年ほど前までは、この3本柱ですつとやってきましたが、このままやっても先がないというところに気付いたのです。まずスポンジ製品は、中国製などの普及による価格破壊が進みました。それまでは3本のうち、不調なものがあったり、どれかが上向きであれば良いという考え方だったのですが、何か新しい分野の必要性に迫られてきたのです。

そこで4本目の柱として、福祉用具の開発をはじめたのです。ずつ

と子供用の商品を扱ってきたので、そのノウハウを活かすことを考えたときに、安全面などの配慮がすべて高齢者にも当てはまることに気付いたのです。この開発をはじめたのが5年前のことです。いまでは大ヒット商品となっています。もちろんはじめは失敗続きでした。ずつと介護用品を作り続けてきた大手にはかえません。介護用品販売に関するノウハウの量がまったく違いますから。自社製品として、いくつかの商品がカタログにも載ったのですが、まったく注文は来ませんでした。そこで方向性を変えてみたのです。商品にこだわるのではなく、大手商品のクッションなどパーツをつくることにしたのです。これまで培った大手の技術にプラスして、付加価値をつけることでより売れ筋の商品になった訳です。営業方法の違いですね。この間違いに気付き、軌道修正をするのに1年かかりました。

方向性はそのままに 新しい分野を開拓

25年前までは長田の地場産業として、靴をつくっていたのです。ところが現社長は靴をつくり続け

ることに乗り気ではありませんでした。うちの工場は住宅地の真ん中にあります。靴工場はゴムを練る過程で異臭がしますし、汚水も流れ出ますから、環境的には良くないですよ。もちろん後から建った住宅がほとんどですが、地元企業として周辺との調和も大切だと思うのです。早いうちから、安全できれいなものをつくりたいという意志があったようです。そして開発してきた第一号の商品が、日本初のシャンブーハットなのです。これがゴムから樹脂製品への転機となったのです。

新しいアイデアや開発と違って、それまでの流れを大きく変えるわけではありません。多角経営で成功するのは、ほんの一握りの人たちですし、それを望むのは商売ではなく一種のギャンブルです。スポンジを扱う企業という方向性はそのまま、いかに新しい分野を切り拓くかが重要なのです。

いま全国のダイエーや百貨店などに、キッズランドをつくっています。スポンジでできた遊戯施設で、商業施設などには大型のものを設置しています。これが昨今のワンボックスカーブームののって、車のシヨールームへの設置と広がっ

ています。ワンボックスの購入は、家族で利用する人がほとんどで、当然旦那さんひとりで購入決定はされません。しかし奥さんは子供を家においてではかけられません。そこでショールームに、子供の遊び場があればいいのではないかと、いう発想が生まれたのです。遊び場があれば、お母さんも安心して車を見ることができます。

しかし最初はやはり失敗つづきでした。どこのショールームも興味は持ってくれるのですが、注文はしてくれないのです。理由は簡単で、値段が高すぎたのですよ。それまで大型商業施設用のノウハウしかありませんでしたから、そのカタログをそのまま持って営業に回っていたのです。しかしそれほど大げさのものをディーラーは望んでいなかったのです。ショールームにワンボックスカー1台増やすのであれば、子供の遊び場がほしいという販売店がほとんどでしたから、考え方自体はあったのです。しかしほとんどの販売店が、販売促進にそこまでの予算は割けなかったのです。そこでできる限りの経費を削減し、必要なものだけをできるだけ安く販売する作戦に変えたのです。ひとつの店舗で扱ってもらえれば、店長会

議などで噂が広まります。あとは口コミで広まっていき、関東を中心にうちの商品を扱いたいという業者まで出てきたのです。この子供の遊び場づくりは、いまやタイセイの新しい柱として中軸を担っています。

大手参入には様々な苦勞がありました。最初のきっかけはコープこうべでした。高齢者用のシャンプーハットが欲しいと言われて、考えたのが、伸びるスポンジでつくったシャンプーハットだったのです。サイズは子供用と同じですから、新しい機械も必要ではありません。赤字覚悟で1枚からでも注文を受けますと言ったところ、最初の注文で6000枚の依頼があったのです。ダイエーと直接取引をはじめたのも大きかったです。

スポンジ積み木は、従来のものでは歯形が残って見た目が悪いという苦情がありました。乳幼児は何でも口に入れます。食品衛生の基準もクリアしているので、口に入れても害はないのですが、やはり見た目は悪いですよね。そこで従来のものを発展させて、子供が噛んでも歯形の残らないスポンジを開発したのです。この商品をベビーメーカーの「コンビ」ブランドで売り出したことにより、また

大ヒットにつながったのです。おそらくタイセイブランドで売り出しても失敗していたでしょうね。

失敗は成功への糧 すべて現在進行形

うちは会社の利益よりも、まず工場の活気優先でこれまでやってきました。工場が止まってしまおうと、雰囲気まで悪くなってしまいますから。よく新しいアイデアはどのようにして生まれるのかと聞かれるのですが、ヒット商品が生まれるタイミングというものがあつたります。それは不景気であつたり、売り上げがダウンしているときであつたり、工場が暇になりかけているときなどです。「ピンチのときこそチャンス」と思つてやっています。不景気は当社だけの問題ではありません。売り上げが伸びないのも、当社に問題があるのなら、失敗の原因を考えて改善すれば済みますし、そうでないのなら他も同じことです。業界全体が落ち込んでいるのなら、どこかに抜け道があるはずなのです。売れていないときほど、チャンスだと言えるのです。

私自身、いろいろな経験をしてきましたが、これまで大きな失敗

をしたとは思っていないのです。なにをもって失敗とするかによると思うのですが、過去の失敗も次の成功につながれば、それは失敗にはなりませんから。過去から現在まで、すべてがつながって現在進行形だと思っています。

大震災に遭ったことで 自分の考え方が変わった

私は震災のときに神戸にはおらず、随分と不甲斐ない悔しい思いをしました。それをきっかけにタイセイに戻ってきたのですが、大

震災が、自分の考え方を变えるきっかけになったことは、間違いありません。いまも神戸では、新しいマンションがどんどんと建っています。最近のマンションのほとんどが、高齢者のことを考え、手すりがつき、床や通路もバリアフリーです。しかし高齢者がみんな、そのマンションに住めるわけではありません。そういうマンションに住めるのは、ある程度の資産がある人だけです。しかし震災被害者のほとんどが、そういったマンションに入れない弱者ではないですか。私はこういった人々を対象にし

た商品を、今後つくっていきたいのです。福祉分野への参入という意味では、タイセイの業績は好調です。しかし今から次の展開を考えておかなければ、その先はなくなると思っています。いまは様々な情報が簡単に手に入ります。情報をどう活かすかは人それぞれですが、常に先のことを考えてやっていかなければならないと思っています。

株式会社タイセイ
神戸市長田区川西通5-2-1
TEL 078-6431-3315
<http://www.taisei-ne.co.jp>



神戸マツダでは県内46店舗に導入されている「キッズオアシス」



子どもに人気の「パズルブロック」



次々にいろんな商品が開発されている



カフェフィッシュでは参加ショップとクリエイターも参加して盛り上がった「クラブドラフト! 2」



メリケンパークで開催の「フリマドラフト!」

クリエイターのビジネスマッチングを神戸から 神戸クリエイター・セレクトション 「ドラフト!ウィーク」開催!



カフェもドラフト!



「ドラフト! 2」の最終審査通過者の作品



「クリエイターのビジネスマッチングは神戸から」を合言葉に、若手クリエイターがデザインした衣料や雑貨を人気セレクトショップやインターネットショップが買い取り、商品化するという画期的なシステム「神戸クリエイターセレクトション ドラフト! 2」の最終審査が8月23日(土)、神戸海洋博物館にて行なわれた。

今回、神戸ファッション都市宣言30周年を記念し、クリエイターとのビジネスマッチングを神戸で定着させ、情報発信するための「ドラフト!ウィーク」が8月16日(土)〜23日(土)の期間、開催され、一層の盛り上がりを見せた。

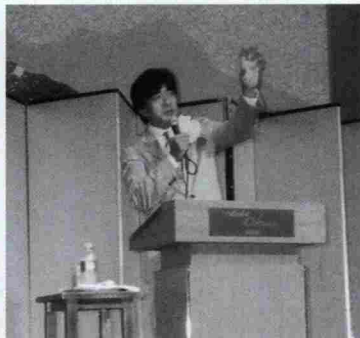
イベントは、カフェフィッシュで前回の「ドラフト!」で最終選考を通過して今秋デビューになったクリエイターの作品展の他、記念シンポジウム・交流会でパネルディスカッションなども行なわれた。また、フリーマーケットやイベントスポットでスーパーボールを集めるという趣向をこらしたスタンラリーも。夜には、ドラフト参加ショップやクリエイターも参加し、顧客とコミュニケーションを楽しむ「クラブドラフト! 2」の音楽イベントもあり、真夏の神戸の夜をヒートアップさせた。

<http://www.kobe-draft.com/>

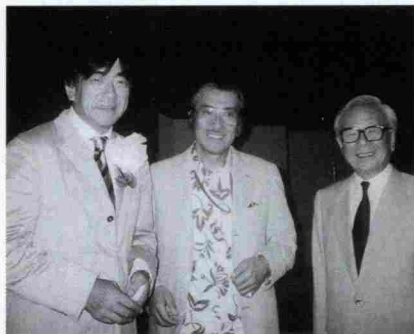
●兵庫県立芸術文化センター芸術監督 佐渡裕さんと語る夕べなごやかに



佐渡夫妻・井戸知事を囲んで



熱く語る佐渡裕さん



兵庫文化の本拠地が出来ると
佐渡さん、新谷さん、貝原さん



なごやかに佐渡夫妻と共に



ファンから花束を

「佐渡裕さんが、西宮に作る兵庫県立芸術文化センターの芸術監督を引き受けて下さることを井戸くん(当時副知事)に聞いてから、GOサインを出しました。」と貝原俊民前兵庫県知事。現知事の努力の甲斐あって世界に誇る指揮者・佐渡裕がバリから兵庫県にやって来た。

8月30日(土)ホテルオークラ神戸で開かれた講演会と語る夕べは佐渡イズムが充満した芸術文化センターが完成することを予感させる楽しみを今から味わえた。

夫人が長田出身とあって神戸に両親も健在だ。夫人に「神戸っ子を子供の頃から読んでいました」といわれて感動。ありがたい話。

佐渡さんの99年以降指揮する「ヤング・ビープルズ・コンサート」で若手音楽家の育成が、新しいオーケストラづくりにも反映される。

京都芸術大学卒業後、世界で武者修業、故レナード・バーンスタインや、小澤征爾に師事したことは師匠ゆずりスケールのある情熱家。

当夜は、若手テナーの松本薫平さんの歌、と井戸知事令嬢の井戸柄里さんのヴァイオリン演奏がフレッシュ。佐渡さんは、「演奏の後でホールのロビーで皆が集って、おしゃべりができる交流広場をつくりたい」と、新企画の兵庫県立芸術文化センターに賭ける。

オープンが待ち遠しい。



地場産業の さらなる魅力アップに向けて

お話を伺った方

兵庫県産業労働部
工業振興課長

三輪眞己さん



三輪眞己さん

清酒、ケミカルシューズ、かばんなど、兵庫県には多数の地場産業が栄えてきました。地域の活性化や魅力につながる地場産業の現状と新たな取り組みについて、工業振興課長の三輪眞己さんにお話を伺いました。

―県内の地場産業は、現在どのような状況なのでしょうか。

県内には、手延べそうめん、播州織、かばんなど五十を超える地場産業があります。神戸市ではケミカルシューズや灘五郷を中心とした清酒づくりが盛んですね。その多くが全国でもトップクラスの生産規模を誇っています。それらは地域に雇用の場をもたらし、県内の経済の活性化にもつながってきました。ところが、長引く不況や消費者ニーズの多様化、海外からの安い製品が大量に入ってきていることなどから、産地の経営は非常に厳しい状況に置かれています。

そのような中、産地では地域に根差した力強い企業を中心に、低迷の打開へ向けた取り組みが進んでいます。県では、産業活性化のために「一点突破」をキーワードに、意欲をもって経営革新に取り組む企業を資金面や技術面でサポートしたり、セーフティネットの構築などに努めています。特に地場産業に対しては、新製品・新技術の開発や新分野への進出、販路の開拓、人材育成の三つを柱にバックアップしています。

―産地での先進的な取り組み事例があればお話しください。

神戸市を中心としたケミカルシューズ業界では、まず、消費者のニーズを的確に把握できるようにしようと、問屋を通じた流通経路以外に、消費者に直接製品を見てもらって販売するアンテナショップを設けたり、

見本市や展示会などを開催しています。新製品開発に関しては、学生から靴のデザイン画を募集したファッションシューズコンテストを開催。人材育成の面では、イタリアの専門学校に技術者を毎年派遣してデザインなどを研修させるといった取り組みも行われています。このほか、シューズメーカーと地元百貨店が提携して新ブランドを打ち出す試みも進んでいます。

このような取り組みに対し、県はこれまでに、産地組合にデザイナーなどのアドバイザーを派遣したり、補助金や制度融資などでサポートしてきました。特に昨年度からは、独自に新製品の開発などに取り組む個々の企業への支援も新たに始めました。

―それが「地場産業新分野進出・新製品開発支援事業」ですね。

はい。この事業は、従来の産地組合への支援だけではなく、元気のある企業、やる気のある企業を重点的に支援し、発展させることによつて、産地全体を引っ張っていく力となることを期待したものです。新製品・新技術開発に向けた研究開発費、マーケティング・販路開拓費などへの補助がその内容です。補助の認定例として、昨年度はケミカルシューズ業界の企業による西陣織を使った靴の開発、今年度は灘五郷の酒造メーカーによる「発泡純米酒」の製品化にかかわる事業の計画などがあります。

このほかにも、県では中小企業への支援策としてさまざまなメニューを用意しています。積極的に活用していただき、県内の地場産地から、さらに創造的で個性あふれる取り組みに挑戦する企業が現れることを期待しています。

元気な元氣は 兵庫の地場産業

県内には
それぞれ
の栄えた
地場産業
や伝統工
芸が
たくさん
あるわ

不況の影響など
状況は厳しいけど
活性化に向けて
さまざまな
取り組みが
進んで
います



新しい
めざして

「新しい
味は
どう
ですか？」



「この
方が
便利
な形
だ」



県では
元気でやる気のある所を
応援します!!

「この
おむす
びは
いいわ」



「これで
どう
ですか？」



イラスト 佐藤晴美

有馬歳事記

旅館「兆楽」に木立の中の露天風呂

くぬぎ

『櫟の湯』 開湯

有馬温泉の中でも高台にあり、前に美しい庭、背後に緑深い山に囲まれた大人の旅館として名高い「銀水

荘別館兆楽」に、木立の中で四季を楽しむ露天風呂『櫟の湯』がオープンした。木々の間をぬう散策道



↑「銀泉」の少し深めのジャグジー。森林浴を楽しみながら。

←木製の湯船、壁があたたかい

「櫟の道」を通り、木の香りのする露天風呂へ。もちろん金泉と銀泉があり、お湯は「本館銀水荘」の敷地から自噴湧出している天然温泉。深さ120cmの立ち湯（歩行湯）、銀泉のジャグジーなど、お湯をせたくに使用しているのが魅力だ。自然の風を受けながら、木々の匂いを楽しみながら湯に浸かると、身体の奥までゆったりくつろぐことができる。館内にあるあたごの湯・ひぐらしの湯、そして開湯した櫟の湯、それぞれの金泉は泉質がちがう。あたごの湯・ひぐらしの湯はリチウムを多く含む、気持ちをしずめる癒しの効果があり、櫟の湯は炭酸・塩分が濃いので身体がよく温まるのだとか。1泊2日で例えばこ

有馬一望・歴史の名湯

HYOE

兵衛
向陽閣

TEL (078) 904-0501(代)
URL <http://www.hyoe.co.jp>



有馬温泉 月光園

鴻臈館
KOROKKAN

TEL (078) 903-2255
姉妹旅館 游山荘
TEL (078) 904-0366

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり味に集う
ARIMA

SUNNY SIDE UP
TENNIS CLUB
TEL (078) 903-1024



攝津有馬
毬所坊

TEL (078) 904-0551

静寂さにつままれた
くつろぎの宿

国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675

んな温泉三昧の方法はいかが。着いたらまず、館内に
あるあたごの湯・ひぐらし
の湯の金泉の露天風呂で夕
陽をながめて過ごす…。兆
楽のもうひとつの魅力であ
る四季の懐石料理を楽しん
だあとは、櫟の湯で月や星
をおおきながらゆっくりと。
翌朝は、朝日をおびる櫟の
湯へ。くつろぎながら明日
への活力がわいてきそうだ。
これからの季節、色鮮やか

な紅葉も楽しみである。

■銀水荘別館兆楽

☎078-904-3656(代)

<http://www.nrjp.com/chyoraku/>



木立に囲まれた
散策道を通るのもまた格別

有馬温泉の新しい「逸品」を大募集
金泉・銀泉を使った料理・物産のコンクール開催

今の「サイダー」の先駆
けは、炭酸を含んだ有馬の
銀泉だということは有名。
その炭酸水はビン詰めにさ
れて明治後期から海外にも
輸出され、また炭酸せんべ
いという有馬の名品も生ま
れた。

それにならって、有馬の
新しい名産品、お国自慢を
創り出そうと「有馬温泉特
産物創作コンテスト」が開
催される。有馬の金泉・銀
泉を使った料理・食品の
「料理の部」、金泉・銀泉を
使った物産・みやげものの

「物産の部」の各部門を募
集している。入賞作品は、
有馬温泉観光協会の推奨品
としてお土産屋さんに並ぶ
ことも。賞金は金賞10万円、
銀賞5万円、銅賞3万円。

第一次審査は書類審査で、
11月30日締め切り。くわし
くは有馬温泉観光協会ホー
ムページで。

例えば「物産の部」で金
泉で染めた染め物などは今
までもあったし、誰もが考
えつきそうなもの。もうひ
とひねりして、有馬の新し
い銘品を創り出してみよう。

いっそ有馬の湯に浸かりな
がらアイデアをひねりだ
すのもいいかもしれない。

■問い合わせ
有馬温泉観光協会

☎078-904-3450

<http://www.arima-onsen.com>



外湯「金の湯」には金泉の飲み場
があるのでまず味わってみては

有馬での会食・宴会は懐石料理・ステ
ーキが楽しめるいろいろ「華達」で!!
(昼5000円～、夜8000円～)
有馬温泉 政府登録国際観光旅館
銀水荘別館

ちよろく
兆楽

TEL (078) 904-3656(代)

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

日本の伝統
数寄屋造りの館

欽山

TEL (078) 904-0701

チェックイン13:00、アウト12:00
ゆっくりとお過ごしいただけます。

雅ただようくつろぎの館

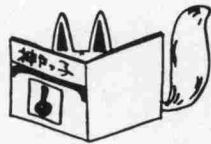
中の坊珠苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーからご家族づれまで
有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

神戸の本棚



パテントビジネスの現場

角田嘉宏

弁理士生活満四十年という節目に、これまでに著者が手掛けてきた知的財産権や、それをめぐる訴訟の実例を交えつつ、知的財産権の本質や弁理士の役割を探っていきながら、神戸そして日本の再生を考える。知財立国を目指す今後の日本を担う、次世代の中小企業トップ必読の一冊。



ビジネス社
1500円+税

我が遙かなる長江―ある 商社マンの戦争体験記

荒内陸雄

第二次世界大戦をはさんで六年間、商社マンとして中国・漢口に暮らした青春回顧録。日本が中国と戦っていた時期、広大無辺な中

国大陸に夢と野望を持ってのぞみ、敗戦という運命を背負う。戦争がいかなるものか、平和がいかに有り難いものかを痛切する。



文芸社
1000円+税

あなたがもしくまちゃんになれたら…?!

今村浩一



文芸社
1000円+税

神戸市在住で、元郵便局のトップセールスリーダー

の著者が語るお金の話、ちよつと難しそうで敬遠されがちなお金の仕組みを、熊ちゃんに置き換えて一緒に勉強する。知って得する、知らない泣きをみるお金

の仕組みが丸分かり、お金のことが楽しくなる話。

放送室の裏

松本人志 高須光聖監修

本人と友人が明かす松本人志の青春時代。「笑い」というものに夢を抱く松本少年が歩んできた道や青年になるにつれて抱えていく苦悩と決意が見えてくる。

松本人志の最初の相方・伊東が語る「松本が浜田を相方に選んだ理由」や上京した松本が故郷の友達に綴った手紙のほか、松本・高須による対談も実現。松本人志が親しい人だけに見せてきた側面をあますことなく盛り込んだ読み応えたっぷりの240ページ。「人間・松本人志」の姿が見えてくる。



ワニブックス
1100円+税

神戸恋物語

桜井ひろし

神戸とその近郊を舞台に描いた短編集。美しい四季を彩る神戸とその周辺を舞台に繰り広げられる、養護学校の青年教師と宝塚音楽学校に通う可憐な少女の純

愛物語「神戸恋物語」。と、この世の存在の証として短くも美しくきらめいた命の輝きを描いた「不帰の朝」を収録。



文芸社
1000円+税

にじいろのたね

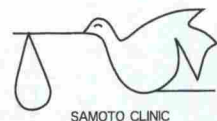
しらいようこ

読み聞かせるなら3歳から、自分で読むなら大人の方まで楽しめる「愛と勇気の物語」。どこかきつと自分の場所がある。友情に支えられて、にじたね君の心に勇気の火がともります。さあ、自身を持って旅出とう！「いきものさがし」や「めいろ」も楽しめる。



神戸新聞総合出版センター
1000円+税

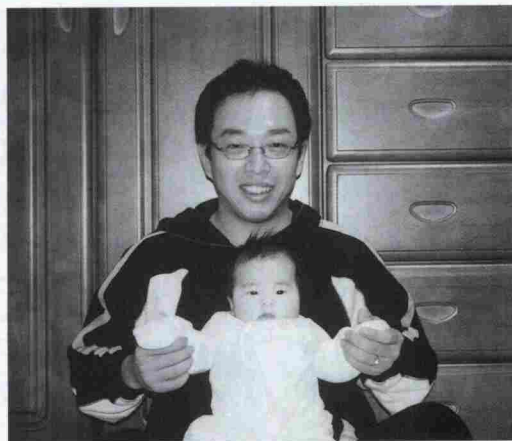
★今月ご紹介いたしました本を抽選の上読者のみなさまにプレゼントいたします。詳しくは、P122プレゼントメイトをご覧ください。



SAMOTO CLINIC

佐本
産科

ママといっしょに



あかちゃん：藤本^{りさ}理沙^{ちゃん}
(平成14年11月5日生まれ)

パパ：和生さん
ママ：真希さん

「素直で明るく、みんなから愛される
子になってほしいなー」

★佐本産科・婦人科★

佐本 学

神戸市兵庫区中道通4-1-15
TEL：078-575-1024 (病室TEL：078-577-7034)

市バス上沢4 停南スク
●駐車場完備●

大田忠道 2泊3日 北海道上陸!

～幻の食材 鮭児を求めて…トワイライトエクスプレス利用～

- トワイライトエクスプレス内にて 大田忠道先生より
★季節の旅籠料理をお楽しみ頂ける本格特製弁当をご用意
(お1人様1ヶ)
★何が当たるかはお楽しみスペシャル抽選会(宿泊利用特典クーポンetc.)

旅先では…

- ★「大田忠道と章月グランドホテル・調理長藤井修一」料理の鉄人による秋の味覚北海道を料理にてプロデュース
★お宿到着後、イクラの醤油漬け体験をしていただきます。出来上がりは瓶詰めにしてお土産に。鮭が浮上するこの時期だけの味覚です。(OP)

旅行期間/平成15年11月6日(木)～11月8日(土)

旅行代金/(大人・子供同額) ¥87,500～¥117,500

ロイヤルルーム利用(2名1室)の場合 **¥117,500** (お1人様)

B個室利用(2名1室)の場合 **¥92,500** (お1人様)

Bコンパートメント(4名1室)の場合 **¥87,500** (お1人様)

- ◆宿泊ホテル：章月グランドホテル ◆お部屋タイプによって、ご旅行代金が変わります。
◆添乗員は同行します。 ◆食事回数：朝1回・昼1回・夕1回
◆最少催行人員：35名様 ◆募集人数締め切り：60名様
※各トワイライトのルーム使用人数に合わせて、宿泊ホテル1室あたりの人数を基本とします。
※トワイライトにて、フルコースディナーもご用意しています(要予約・別料金)
※行程は運行機関のダイヤ改正及び道路状況により時間に変更となる場合があります。



神戸マイスター
大田忠道

天地の会 会長
兵庫県日本調理技能士会 会長

四季の彩 旅籠

〒651-1401 兵庫県神戸市北区有馬町字東門口1389-3
TEL (078) 903-6456 FAX (078) 903-6478

ご馳走塾 関所

〒651-1401 兵庫県神戸市北区有馬町字山田山1820-4
TEL (078) 903-2150 FAX (078) 903-2068

☆ お申込・お問合せ先☆

お申込は、神戸支店宛にTEL・E-mailもしくはFAXをお願い致します。先着順に受付をさせていただきますので、ご了承下さい。

旅行主催 近畿日本ツーリスト 神戸支店

〒650-0032 神戸市中央区伊藤町121 伊藤町ビル8F
TEL078 (392) 2433 FAX078 (392) 3822
E-mail:sakamoto021624@mb.knt.co.jp

営業時間：月～金9:00～17:45 土・日・祝は休業日

一般旅行業務取扱主任者：吉沢六助 担当：「大田忠道北海道上陸」デスク 橋本/坂本